

令和4年度第1回 日本診療放射線技師連盟 理事会

日時：令和4年5月16日（月）18：00～18:30

場所：Web 開催

出席者 理事長：芳士戸治義

副理事長：中上康次、丹羽政美

理事：麻生智彦、上田克彦、江田哲男、江藤芳宏、江端清和、木暮陽介、児玉直樹
篠原健一、田中功、富田博信、中村勝、中村泰彦、西川祝子、廣木昭則
藤井雅代、船水憲一、松田恵雄、茂木大志、山本英雄、吉川典子

監事：奥村雅彦、松原馨

参与：畦元将吾

陪席者：加藤京一

欠席者 理事：大野肇、小黒清、高嶋敏光、富田伸生

司会進行 芳士戸治義

書記 谷本恵子

【議事】

1 業務報告・周知事項（報告期間：前回理事会～本日）

1. 国政報告（畦元参与）

- 参議院選挙にむけて選挙区に関しては自民党、比例区に関しては医師会、看護師会等医療の方でできるだけ協力していただきたいと思っている。自分の今後の衆議院選挙にも影響してくることかと思うので皆様にお力をいただければと思っている。
- 5月18日(水)“宏池会と語る会”岸田総理が初めて派閥パーティを開催する。著名な先生方が来られる。そこでメイン会場での司会を任された。診療放射線技師の皆様の応援のお陰だと思っている。ありがとうございます。これからも診療放射線技師のみなさんのために頑張りたい。
- 本日、岸田総理に雑誌“厚生労働”を渡してきた。診療放射線技師が重要で、動いているということを伝えた。総理も診療放射線技師のことを気にかけてくださるようになってきていると思う。

2. 活動報告（木暮理事）

- 2021年12月 8日（水） カトレア会総会に出席
- 2021年12月17日（金） 医療技術者団体協議会 臨時総会・懇談会に出席
- 2021年12月22日（水） 第39回 岸田文雄と国政を語る会に出席
- 2022年 1月 5日（水） 小淵優子 衆議院議員へ年始挨拶
- 2022年 1月11日（火） 厚生労働省、国会議員へ年始挨拶
- 2022年 1月12日（水） 遠藤利明 衆議院議員へ年始挨拶
畦元将吾活動報告会の開催
- 2022年 1月14日（金） 三ツ林裕巳衆議院議員へ年始挨拶
- 2022年 1月20日（木） あぜもと将吾 政経フォーラムに出席
- 2022年 2月14日（月） ラジエーション知識を普及させ安全利活用を推薦する議員連盟
（略称 ラジエーション議連） 設立総会
- 2022年 2月15日（火） 自見はなこ 参議院議員と面談

- 2022年 3月 1日(火) 根本 匠 衆議院議員と面談
- 2022年 3月 13日(日) 第89回自由民主党大会特別表彰「記念写真撮影」に出席
- 2022年 3月 28日(月) 国民に最善の医療を届けるために診療放射線技師を支援する
議員連盟 設立総会(略称 放射線技師議連)に出席
- 2022年 3月 30日(水) 畦元将吾活動報告会の開催
- 2022年 4月 1日(金) 臨床検査技師連盟総会に出席
- 2022年 4月 7日(木) 自民党各種団体協議会懇談会に出席
- 2022年 4月 9日(土) 衆議院広島2区選出 「平口ひろしと明日を語る会」に出席
- 2022年 4月 11日(月) 根本匠シンポジウムに出席
- 2022年 4月 15日(金) 医療技術者団体協議会に出席
- 2022年 4月 21日(木) 中川俊夫日本医師会会長、橋本岳衆議院議員との面談
- 2022年 4月 26日(火) 畦元将吾活動報告会の開催
- 2022年 4月 27日(水) 第40回 岸田文雄と国政を語る会に出席

※(公社)東京都診療放射線技師会会誌に日本診療放射線技師連盟ニュース掲載依頼

3. 情報システム報告(木暮理事)

- 畦元先生紹介の自民党黨員数1023人(2022年1月15日付)
診療放射線技師の入党が少ないので2022年度も入党活動していければと思っている。
- 日本診療放射線技師連盟ニュースを毎月掲載
- 令和3年度第4回議事録を掲載
- 会員・決済管理システム導入ならびに連盟HPとの連携
導入作業中である。運用資金としてある程度ランニングコストが必要。皆様方からの会費納入や寄付をしていただければシステム運用を開始することができそうである。

4. 会計報告(木暮理事)

- 連盟会員数は944名(2022年5月16日時点)
2022年度の年会費納入状況は41件、寄付は23件
- 連盟残金:486,939円(2022年5月16日時点)
- 政治資金収支報告書(2021年度)を東京都選挙管理委員会に提出(2022年3月29日)
- 監査報告(2021年1月1日~12月31日)

- 芳士戸理事長 監事より会計報告に問題ないことを確認していただいている。
- 松原監事 奥村監事と2名で会計監査に関する書類をすべて確認した。会計状態が良好に進められていることを確認できた。

5. 日本診療放射線技師会報告(上田理事)

- 5月14日(土)今年度第1回日本診療放射線技師会理事会が開催された。6月に総会があり、役員が変わる。連盟の理事も変わってくるだろう。連盟の活動に熱心に参加していただいている方には声掛けして引き続き活動していただければと思っている。
- 畦元先生から相談を受けながら政策に反映していただいている。
放射性同位元素の原材料を日本の原子炉で製造できないか検討されている。放射性同位元素を用

いた検査、治療を発展させていこうという政策の中に医学物理士だけでなく放射線技師も RI の検査や治療に貢献していることを追記し、反映してもらった。

6. 広島県連盟報告（中上副理事長）

- 3月20日、自由民主党広島県連合大会に出席した。畦元先生も出席された。衆議院比例区第一支部所属で広島県連のイベントは我々も積極的に参加している。第一支部の役員は技師関連で登録している。支部長：畦元先生、幹事長：中上副理事長、青年局長：広島大学病院横町技師、青年部長：広島市民病院の本庄技師、女性局長：中上副理事長の妻で登録している。畦元先生のバックには診療放射線技師がついていることをアピールしていくつもりである。
- 5月28日、広島県連会長宮沢洋一先生を応援する会を現地100名と配信のハイブリッドで開催する予定。ハイブリッドなので県外からも参加していただけたら宮沢先生をより応援することができる。宮沢先生の選挙後援会も診療放射線技師で集めるという活動もやっている。
- 全国レベルでも畦元報告会開催を予定している。福島県の星北斗先生、根本匠先生の会を開催する。生稲晃子氏も出馬されるということで、下村博文先生と生稲晃子氏をゲストに迎えての開催も予定している。

2 審議事項

1. 2022年参議院選挙について（芳士戸理事長）

- 畦元先生の次の衆議院選挙に向けて、比例区からではなく選挙区から出馬するために今回の参議院選挙でどのような応援をしたらいいかを畦元議員、芳士戸理事長、上田理事とで話している。3~4人に絞って応援しようということになった。根本匠先生は宏池会の重鎮であり根本匠先生が委員会への推薦、衆議院選挙で選挙区には誰を送るかの推薦もしている。星北斗先生の応援を福島県の鈴木支部長と一緒にバックアップしている。
- 10増10減により東京都に5名枠が増える。畦元先生は40年以上東京に住んでいるため東京から出馬したいという意思がありである。東京都の重鎮、下村博文先生にご挨拶させてもらった。下村博文先生は生稲晃子氏の選対本部長になっており、東京都の技師連盟でも是非バックアップさせてもらいたいと6月2日生稲晃子氏をゲストに迎えて開催する予定。参加数は重要。
- 連盟ニュースにも応援する方々をあげている。選挙は個人の自由だが、頭に入れておいていただければ畦元先生の次期衆議院選挙も有利になってくると思う。是非応援お願いしたい。

2. その他

—丹羽副理事

中四国ブロックの代議士の中で党員数が最下位であった。是非党員集めに協力していただきたい。党員集めや会費集め等、力を入れてやっていかなければいけないと思っている。

—芳士戸理事長

その通りである。広報を考えなければいけない。技師連盟会員の会費をきっちり集めることができたらしっかりと広報活動もできると思う。広報の方法を次会の審議事項として残し、理事らと話し合い、結果を出していきたい。

—丹羽副理事

党員数も家族会員(会員費半額)も集めた方がよいのではという話も出ている。皆さんに協力していただきたい。また、若い会員を増やし、畦元先生の活動を発信できればと思う。

—芳士戸理事長

党员継続がきちんとできるよう、党员継続の方法を睦元事務所にも考えていただかなければいけない。木暮理事から役員、理事の皆様には議案として提案させていただこうと思っている。丹羽副理事長の提案は真剣に検討していきたい。

—上田理事

会員本人から会費を払っているかどうかの問い合わせが多い。払っているかどうかはわかればもう少し会費を集められるかもしれないが、そのシステム導入も今は資金的に難しい。わかりやすくするための工夫が必要となってくる。

—木暮事務局長

会員システムは資金不足で導入できていないが、システム導入できればマイページから自分の会費納入状況もわかるようになり、納入もスムーズになるのではないかと考えている。現状、連盟の理事、監事、連盟支部長等 100 名程度に連盟ニュースと一緒にアナウンスしているが、その方々の半分は会費が払われていない状況。まずは、連盟に所属の方々に率先して会費納入していただきたい。是非ご協力お願いしたい。

—加藤京一氏

会員システムは資金がいくらあれば導入できるのか。

—木暮事務局長

初期投資は 40～50 万円程度、ランニングコストも必要。

現在残金 40 万円程度、HP のランニングコスト 2 万円/月かかっていることを踏まえ、5 万円/月はランニングコストとして必要となってくる。定期的な会費収入が必要。今後残金を 100 万円ほどにしたいと考えている。

—江端理事

会費の件について、会員システムが導入されるまでは、役員だけでもいつものメールニュースの中から、リマインダーメール(“このメールが届いた方は会費がまだです”という形で)を送るだけでも違うのではないかと考えている。という提案をしたい。お手伝いもさせていただく。

—木暮事務局長

次回連盟ニュースに追加して年会費未納の方にメールさせていただきたいと思う。

3 今後の予定

診療放射線技師会理事会開催後の月曜に開催予定。

第 2 回理事会：2022 年 7 月 11 日（月）18:00～

第 3 回理事会：2022 年 10 月 3 日（月）18:00～

第 4 回理事会：2022 年 12 月 5 日（月）18:00～

4 理事会総括（江田理事）

江田理事から 2022 年度第 1 回理事会の総括を述べられた。

以上